



12
 2020

主 題 (2 0 2 0 / 2 0 2 1)

国 際 会 長 : Values, Extension and Leadership
 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
 スローガン Trust in the River Of Life. 「命の川を信じよう」

ア ジ ア 会 長 : Make a difference!
 「変化をもたらそう!」

西 日 本 区 理 事 : Let' s do it now!
 「2022に向け誇りを持って All is Well!」

中 西 部 長 : Believe in the power of Y' s Men and act for yourself!
 「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう!」

大 阪 ク ラ ブ 会 長 : love your neighbor as yourself!
 「隣人愛を実践しよう!」

会 長	牟 大 盛
直前会長	脇 本 博
副 会 長	清 水 汎
	脇 本 博
	森 嶋 弘 明
書 記	北 村 知 三
会 計	植 野 正 弘
ブリテン	清 水 汎
連絡主事	濱 添 吉 生

【今月の聖句】

「わたしの兄弟たち、いろいろな試練に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。信仰が試されることで忍耐が生じると、あなたがたは知っています。あくまでも忍耐しなさい。そうすれば、完全で申し分なく、何一つ欠けたところのない人になります。」

ヤコブの手紙 1 章 2～4 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

「忍耐」が私たちのうちに培われるのは、どのような時でしょうか。すべてが順風満帆に動くときに、忍耐は培われるのでしょうか。いいえ、逆境にあるときにこそ、忍耐がその人のうちに生まれます。だから、神は、クリスチャンたちに、試練を送ります。クリスチャンが試練を通ることによって、神さまのご性質である忍耐が造り上げられるのを望んでおられます。

(ロゴス・ミニストリーのホームページ「聖書の学び」より引用)

【巻頭雑感】

清水 汎

今年も師走の12月を迎えるになりました。今年は、コロナ騒ぎ、オリンピック、菅総理の誕生、アメリカ大統領の選挙と、いろいろと日本国民にとって通常でない大変な年でありました。これらの現象が我々にどのような影響を及ぼすか、一度考えてみたいと思います。

コロナ騒ぎは、ワクチンの開発が最大の救いとなりますが、コロナウイルスが変化があり、簡単に対応が出来るか疑問です。世界的な蔓延を起こしており、グローバル化した世界経済に大打撃を与えており、

航空、ホテル、観光に簡単に回復し得ない状態を作っています。国の支援で一時的救済はできますが、これら支援は黒字があって返済できるのであり、金融のみで回復できるか疑問です。オリンピックも数兆円の資金が投ぜられており、これらの回収は目途が立っていません。

菅総理は、来年衆議院の任期満了に伴う総選挙、自民党の総裁任期満了に伴う総裁選挙があり、日本の国難がどう影響するか、油断のできない年となっています。再選、継続か、日本国の将来に大いなる影響があると思われます。

アメリカの大統領が交代するようです。アメリカの影響は、他の国と違って日本には世界的な生存に係る大変な影響があります。安全保障はアメリカに全面的に依存しており、日本の景気不景気も、存在自身も影響があり、戦後75年日本が真の自立できるか、どのような形で自立できるか、国民の生活はどのように維持ができるか、国民は本当の正念場に立たされる時が来るかも知れません。どっちにしても他人に頼った生き方では、本当の幸せは来ないのではないかと思います。自立してこそ、日本の将来性が描かれるものと思います。大国を相手に、安全保障が保証されるか大変疑問ですが、世界に大人となって自身の意見を言える国になって欲しいと思います。アメリカの大統領選挙は、国内の分断を象徴する選挙で、アメリカが自由で民主主義でありうるか、世界は非民主主義の人口が多くなっており、コロナ騒ぎは民主主義の国に多く蔓延しており、人口が多くなってくると人権、民権など難しくなっており、中国、ソ連など独裁国は、対立者が非常に生存しにくい国になっていますが、統制し易いところがあり、これらの国は戦争も指令しやすく、弱小国はこのような世界になると大国と対立をすることが危険な状態になることも予想されます。資本主義、民主主義も独裁主義とどう対峙していくか、難しい時代に入ってきています。

皆さんも難しい時代ですが、来年も良き年となるよう祈っています。

【12月例会プログラム】 (EMC-M,YES 強調月間)

日時：12月8日(火) 18:30～21:00

場所：大阪YMCA会館 101号室

会費：2,000円

司会：山原雅弘メン

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1) 開会宣言・点鐘 | 牟 会長 |
| 2) クラブソング | 一 同 |
| 3) 開会挨拶 | 牟 会長 |
| 4) ゲスト・ビジター紹介 | 司会者 |
| 5) 聖書朗読・祈祷 | 末岡祥弘メン |
| 6) クリスマスメッセージ 【クリスマスの意味】 | 18:45 |

説教；KCCJ大阪北部教会 趙 永哲牧師

聖句；マタイによる福音書 1:21～23

【1:21 マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。

1:22 このすべてのことが起こったのは、主が預言者を通して言われていたことが実現するためであった。

1:23「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。」

7) 食前祈祷 藤岡宏樹メン 19:05

一会食

一演奏：フラメンコギター

【TABLAO】スペイン、黒いオルフェ、ボサノバメドレー、ファンタンゴ、
ブレリアス、インスピレーション、ホワイトクリスマス他
ギター 筒井裕之、パーカッション 高野正明

8) インフォメーション 北村知三書記 19:45

9) YMC A ニュース 濱添担当主事

10) 誕生日お祝い 司会者

11) クリスマス献金 一同

12) きよしこの夜（キャンドルサービス） 一同

13) 閉会点鐘 牟会長

12月例会説教；趙永哲牧師

説教題目【クリスマスの意味】 聖書：マタイ1-21-23

プロフィール

在日大韓基督教会（KCCJ）大阪北部教会担任牧師

生年月日：1962年7月5日（満58歳）

家族；師母、2男

学歴

韓国ソウル監理教神学大学卒業

韓国ソウル監理教神学大学大学院修了

韓国ソウル監理教神学大学宣教大学院卒業

日本関西学院大学大学院特別委託研究員

日本関西学院大学大学院神学研究科博士課程前期課程卒業（神学修士）

日本関西学院大学大学院神学研究科博士課程後期課程卒業（神学博士）

牧会歴

南米パラグアイ宣教師（デルエステ監理教会 担任牧師）

韓国富川市 P i l l a r 教会 副担任牧師

在日大韓基督教会（KCCJ）大阪北部教会 第6代 担任牧師（現）

在日大韓基督教会（KCCJ）第55回期（2019~21年） 総会長（現）

★今月の誕生日；森嶋弘明（17） 植野直子（12）

★メネットさんお誕生日；なし

★ご結婚記念日；なし

【第2例会のご案内】

と き：2020年12月15日（火） 19：00～

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

（変更になることもあります）

【11月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	11	7 (63.6%)	0	5
広義会員	4	0	0	
計	15	7	0	5

☆ニコニコ献金； 8,500円

★メネット；(なし)

★ビジター；藤井弥生様（大阪なかのしま）

★ゲスト；ドミニク・パングラツィオ様（YMCA大阪グローバル事業推進室長）
津村樹理様（例会講師：YMCA非常勤保育士、総合研究所研究委員）
林貴子様（大阪YMCA学院高校） 藤原未帆様（大阪YMCA）

【11月例会報告】

11月10日（火）18：30～20：30 土佐堀YMCA101号室

牟会長の開会点鐘開催、今月のみことばは田尻メンが行い、牟会長の挨拶と次期会長、次次期会長、次次次期会長として植野メン、藤岡メン、田尻メンが委員会で決まり、この会で承認のお願いが牟会長からあり、全会一致で承認されました。

その後会食があり、当日の講師のドミニク・パングラツィオ氏（YMCA大阪、グローバル事業推進室長）がベジタリアンということもあり、全員がベジタリアン弁当でした。会食後の講演は以下の通りです。

テーマ：「YMCAにおけるユースエンパワーメント」

パングラツィオ氏が日本に来たそもそものきっかけは囲碁の腕前を上げるため、大阪YMCAの当時夕陽ヶ丘にあった日本語学校で1年半日本語を勉強した後、大阪YMCAに国際事業担当スタッフとして採用されたそうです。2020年4月から大阪YMCAグローバル事業推進室のマネージングディレクターに就任されています。

彼の講演は、グローバルな内容で多くのワイズメン、YMCA関係者が聞く講演でした。ユースの課題強化と世界YMCA同盟の注目点を中心にお話をされました。若者は現行の教育制度に満足していない、良い仕事とは、自己啓発と幸福を促す場所でなくてはならない。同時にメンタルヘルスは非常に危険な病気であり、特にうつ病は、だれでもなり得る病気なのでライフワークバランスが重要であるとのことでした。

た。

日本のミレニアル世代の主な心配事として、ユースの約3割が不安定な仕事に従事、国の借金、介護、年金、安定な就職等の悩みを抱えている中で仕事と生活のバランスを優先し、経済より自己満足、達成感、意義のある仕事のため働く事に価値を見出し、国際的キャリアに興味を持っている等の話がありました。大阪YMCAがこれらのユースの課題に取り組む環境づくりをするためには、ボランティアを増やす、ユースに決定権をゆだねる、ユースが発言できる場所を提供する等の多くのお話がありました。いい話でしたが、少し抽象的な話であったように思えます。しかし外国の方がいろいろと考えられていることに参考になりました。ワイズもYMCAにとっても良き勉強会であったと思います。

【11月第2例会・役員会報告】

日時：2020年11月17日（火） 19：00～

場所：土佐堀「徐園」

出席者：牟大盛会長、北村知三、植野正弘、田尻忠邦、山原雅弘

協議事項：

1) ー12例会；(EMC-M強調月間)

12月8日（火）18：30～21：00 場所も例月のYMCA土佐堀館101号室

・大阪クラブ単独例会で3密を避けた例月例会と同じ様式のものとする。

参加者数25名までとする。

・講演講師：趙永哲牧師（牟会長紹介）(KCCJ大阪北部教会)

・勧話：「クリスマスの意味」 要プロジェクター 講師謝礼1万円

・クリスマス演奏会を会食の間に行い、演奏者2名は山原メンの紹介（要弁当）

・プログラムは牟会長作成（ブリテン第1頁に表示）

・食事はクリスマス様式弁当をシンエイフードに依頼のこと（北村メン）

・会費は12月例会だけ出席者一律2千円とする。

・牟会長より他のワイズメンズイベントでもらい受けたワインを持参予定

・受付担当：植野、北村

ー（'21年）1月例会 1月19日（火）クラブ新年例会

・中西部新年合同例会（1月11日）が中止になったため、クラブ新年会（第2例会）の日（1月19日（火））を通常第1例会に変更する。同日第2例会を兼ねる。

・場所は「徐園」で会費4千円とする。

・時間は6：30PM～（第2例会）、7：00PM～（第1例会）とする。

ー2月例会の講師予定は、山原メンに一任する。

ー3月例会以後の講師予定は、次月に協議する。

2) その他協議事項

①今期、創立記念を迎える3クラブへ、大阪クラブ90周年の返礼の件を再確認

・奈良クラブ（20年9月 創立70周年）祝儀1万円

ー2021年1月9日（土）阪和部会合同新年会と合同で記念例会の予定

牟会長参加の予定。

- ・大阪サウスクラブ（21年4月 65周年）4月に記念行事など予定 祝儀5万円
- ・大阪土佐堀クラブ（21年6月 70周年）記念行事など未定 祝儀3万円

②部会その他イベントの件；

基本的に各部会とYMCAイベントが中止状態を再確認

③ブリテン編集の件

- ・例会報告；11月清水汎メン済 12月田尻メン

(21年) 1月末岡メン 2月牟メン 3月山原メン

- ・その他原稿依頼；11月号への原稿依頼について討議した。

④来期以後のクラブ会長の件

次期会長に植野正弘メン、次次期会長に藤岡宏樹メン、次々次期に田尻忠邦メンが11月例会で承認された。

次期クラブ書記は北村知三が継続、会計は田尻忠邦メンが指名された。

⑤次期中西部牟部長より、書記は清水汎メン、会計は北村知三メン、事務局長は石津雅人メン（大阪センチニアル）が指名された。

【脇本メンの産婦人科病院がNHKニュースで】

脇本メンが経営する産婦人科病院が、10月24日の夕方6時のNHKニュースでコロナの影響で妊娠届が大きく減少しているとのテレビニュースの中で大きく取り上げられ、副院長・脇本剛さんのインタビューが報道されました。また翌日の新聞にも掲載されました。医院長の脇本博メンは現在闘病中で、大阪クラブの中心的存在で早期のご回復を皆で祈っています。

新型コロナの影響で全国でも妊娠が5%、関西でも6%、3～5月は特に減少、関西で20%前後の減少となっているようです。妊婦が妊娠することで生じる不利益を避けるため、多くのご婦人が妊娠を避けているようです。現在は不妊治療も再開、妊娠も増加傾向となっているようです。



【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第328回早天祈祷会☆

日時…2020年12月18日(金) 7:30~8:15 ※朝食会は実施しません。

奨励…高橋 順 さん(西野田鶴見橋教会牧師)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆大阪YMCAクリスマス献金にご協力をお願いします!☆

*国際協力募金…日本YMCA同盟が行う国際支援活動(災害、紛争、貧困等の解決)のために

*個別支援プログラム支援金…地域における課題解決(地域支え合い・交流、世代間交流、児童養護施設招待キャンプ、子育て支援など)のプログラムのために

*国際奨学金支援金…海外からのユースの勉学支援のために

*国際協力活動支援金…グローバル社会に平和を創りだすアジアのユース育成のために

*青少年育成活動支援金…チェンジメーカーとして社会課題解決に参画する青少年育成のために

【期限】2021年1月31日(日)まで

【お問合せ】お近くのYMCAまたはクリスマス献金事務局(TEL: 06-6441-0894)

☆大阪YMCA 2020年度 障がい児・者支援プログラム支援金のお願い

1口500円のファンドとし、「マスク」と「マスクケース」(各1枚)

「マスク」と「マスクケース」 クラブ担当主事を通してお渡しします。



※マスクのカラーはライトグレー、男女兼用。サイズはMのみ。スポーツタイプ、抗菌仕様、プロスポーツ選手も使用する高性能・高機能マスクです。

☆ お問合せ先 ☆

大阪YMCA

担当: 内山・田宮・中島・島原・高橋

TEL:06-6441-0894 FAX:06-6445-0297

E-mail: chari-run@osakaymca.org

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

師走なり 今年も暮れて なに残す

パスワード 大事に設定 思い出せず

近道を 往つてよいことと 限らない

核を維持 大国のみが 力持つ

新型コロナ いつ感染か 油断かな

ワイズ会 コロナ疲れが あちこちに

【編集後記】

今年も暮れんとしています。いろいろと時代の変化の兆しが多くあった年でした。来年からこの兆しが、良きようにいくか、人類の生き残りを平和と幸福へと導いてくれるか、神に祈りたいと思っています。

(編集委員：清水 汎)